

# ひかい 市議会だより

令和7年  
11月25日発行  
**29号**

浄化槽の補助

## 市立病院の運営

本庁舎建て替え

市民ホールトイレ洋式化

人口減少

竹チップの活用

コンパクトシティ

## 岩田駅の活性化

県道の整備

やまと学園の教育

## ゴミの分別

クマ対策

自然環境の整備

視察の活用

市道の認定

小中一貫ひかり学園の予定

## 光駅の整備計画

物価高騰対策

## 猫対策

瀬戸風線整備

## コミュニティセンターの安全対策

市有財産の利活用

民生委員

高齢者就労事業

## 移住定住

おっばい都市

光総合病院跡地活用

海岸の清掃

## 防災対策

## スポーツ施設の充実

市の予算

リチウムイオン電池の処分

市議会での SNS 活用

議員定数

小学校跡地の活用

## 空き家対策

議員報酬

## 公共施設等総合管理計画

光市のPR

道路の管理

中間貯蔵施設

若者の意見の活用

「市議会報告会及び意見交換会」でいただいた皆様のご意見

皆様からお寄せいただいたご提案・ご要望を着実に市政へ反映し、見える成果と確かな変化につなげます。今後も議員一同、丁寧な対話と実行で責任を持って取り組んで参ります。





## 総務教育環境委員会

### Q ごみの総量が減少している要因は？



A 人口減少に加え、ペーパーレス化による古紙の減少、リサイクル資源の店頭回収、商品の軽量化や詰め替え商品の普及、フリマアプリなどによるリユースの拡大などにより、市民1人1日

あたりのごみ排出量が年々減少していることが要因とされている。

### Q 防災庁舎ネットワーク構築とサーバ移転の進捗は？

A 令和6年度には統合型GISサーバ機器や基幹系仮想デスクトップ関連機器の移設を実施。残る通信回線ルーター等は令和7年度末までに移設予定です。停電時も非常用発電機により、庁舎機能を維持できる体制を確保している。

### Q タブレット端末の故障件数及び修繕費の状況は？

A 令和6年度においては、小学校34件、中学校57件のタブレット端末の故障があったが、昨今の児童生徒数の減少により、使用しなくなった、いわゆる予備としての保有台数が増加しており、故障時にこの予備機を貸与したため、令和6年度は修繕を行わなかった。

### Q 市民サービス向上の取組みは？

A 「スマホステップアップセミナー」を開催し、デジ

タル機器の活用を支援。さらに、住民票のコンビニ交付が広がり、窓口業務の負担軽減と市民の利便性が向上している。

### Q 公用車の電動化と管理の効率化はどのように進んでいるか？

A 民間提案制度により、公用車管理業務を一括アウトソーシングし、職員負担の軽減と効率化を図っています。令和7年度には運行データを分析し、台数適正化による予算削減を進め、その財源を電気自動車導入に活用する方針である。

### Q 空き家対策事業での情報提供内容は？

A 令和6年度に市民から寄せられた情報は18件で、このうち管理不適切な空き家等は6件。内訳は老朽家屋の傾斜4件、廃棄物放置1件、火災後の放置1件である。その他、草木の繁茂9件や看板の部材落下3件など、地域の安全・景観に関する通報もあった。

### Q 地域クラブ活動登録団体の代表者または指導者の指導者資格保有状況は？

A 地域クラブ活動登録団体には、スポーツ系の活動や文化芸術系の活動、その他レクリエーション的な活動を行う団体など様々な活動団体があるため、すべての指導者が資格を保有しているわけではないが、令和7年3月末時点で、46登録団体の指導者141名のうちの約47%、66名が公認指導者資格を保有している。

## 福祉建設経済委員会

### Q 水道局の事務所に係る国との借地契約の内容や借地料の金額についての協議や減免措置の余地等の有無は？

A 契約は国有財産法に基づいて締結しており、借地料は当初、周辺地価などを参考に決定し、その後は3年ごとに地価変動率を基にしたスライド率で改定される仕組みとなっている。このため、契約前には協議を行ったが、借地料は定められた算定方法に基づくものであり、協議や減免の対象ではないと認識している。

### Q 光市病院事業において、運転資金に不足が生じた場合の資金調達方法及び必要な運転資金の確保額は？

A 短期的な資金不足には一時借入金で対応し、長期的な不足が見込まれる場合は、令和7年度から創設される病院事業債（経営改善推進事業）を活用することを検討している。運転資金は診療報酬の3か月分が目安で、光総合病院は約8億5千万円、大和総合病院は約5億1千万円を見込んでいる。



### Q 放課後等デイサービス及び障害児の計画相談支援において、利用人数が増加傾向にある理由をどのように考えているか？

A 発達障害に対する社会的認知度の向上や医療技術の進歩により、これまで見過ごされていた特性を持つ方が診断されるようになったことが主な要因と考えている。

### Q 介護予防福祉用具購入費負担金が増加した要因につ

### いてどのように考えているか？

A 令和6年度の法改正で対象品目や範囲が拡大されたこと、物価高騰による用具価格の上昇、制度の周知が進んだことなどによる申請件数の増加が要因と考えられる。

### Q 周南広域観光連携推進事業におけるインフルエンサーの招へいによる観光PRの実施内容と成果は？

A 約40万人のフォロワーを有するインフルエンサーを招き、周南3市の観光地を訪問しインスタグラムで発信した。本市では伊藤公記念公園や冠山総合公園などを紹介し、投稿は約2万3千件の閲覧と800件以上の「いいね」を得るなど一定のPR効果があった。

### Q 河川・水路整備事業及び河川維持管理事業における水害対策の実施状況は？

A 令和6年度は浅江排水路の補修工事を実施し浸水被害の軽減を図るとともに、7つの普通河川と3つの調整池で土砂の浚渫を行い、豪雨時の氾濫防止に努めている。

### Q 民間バス確保維持事業における交通事業者に対する運行委託料及び補助金の支払実績は？

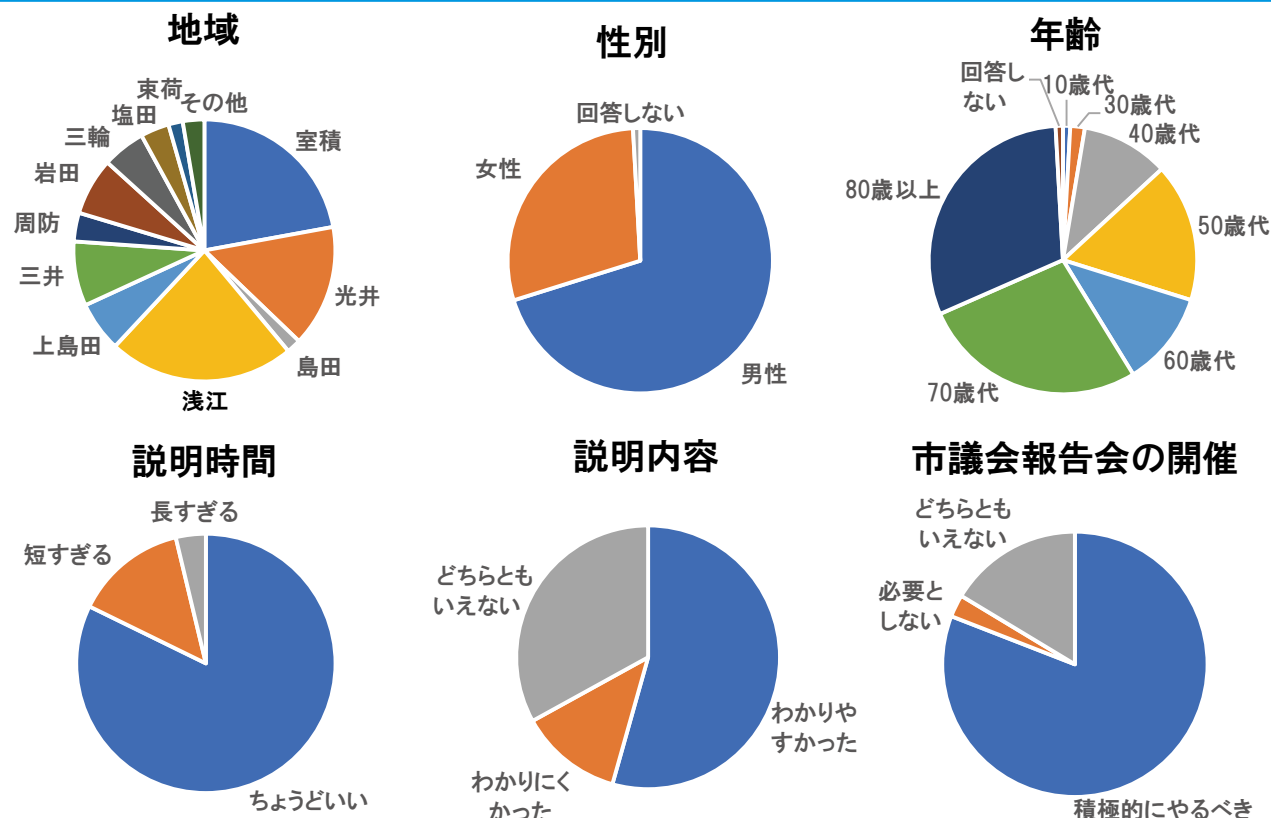
A 令和6年度の決算額は前年度より増加したが、これは①広域・循環交通に係る委託料と前年度下半期分補助金の支出②令和5年度下半期の中国JRバス路線分補助金の負担③広域路線補助の支出方式を光市が一括支出し、周南市から負担金を徴収する方式に変更したことによる。委託料及び補助金の総額としては、実質的には前年度と同水準である。



# 市内6会場で開催した市議会報告会 及び意見交換会のアンケート結果

回答者数114人／参加者数139人

**回答率82%**



## 【考 察】

- 参加者の男女・年齢等に偏りがあることから、より多くの方に参加いただけるように市議会報告会の開催方法や周知方法の検討が必要である。
- 説明時間で“ちょうどいい”と答えられた方は全体の82%、説明内容で“分かりやすかった”と答えられた方は全体の54%を占めたことから、一定の理解は得られているものの、より分かりやすく理解いただくための工夫が必要である。
- 市議会報告会を“積極的にやるべき”と答えられた方は全体の80%を占めたことから、今後も積極的に開催する。

## 現状の取組み

市議会報告会でよせられた市民からの貴重なご意見は、議会運営委員会、総務教育環境委員会、福祉建設経済委員会、広報広聴特別委員会に振り分けて回答を作成中です。まとめ次第、ホームページ等に公開予定です。

## 小中学校の学校給食費の完全無償化を求める意見書 ～全会一致で可決～

令和7年第3回光市議会定例会最終日に「小中学校の学校給食費の完全無償化を求める意見書」が上程され、全会一致で可決されました。

これを受けて、本意見書を内閣総理大臣をはじめとする関係機関の長に提出しました。



### 意見書案第1号の原文

学校給食は、学校給食法第1条に「食育の推進」がその役割と目的として規定されており、教科学習と並んで学校教育の一環となっている。学校給食は児童・生徒の心身の健全な発達に資するものであり、望ましい食習慣を養うなど、その教育的効果は大きい。

その経費の負担について、文部科学省は、設置者の判断で保護者の負担軽減を図ることが可能であるとの見解から、子どもの貧困対策はもとより、子育て支援や少子化対策として、小中学校の給食費を全額補助、または一部補助する市町村も増えてきている。

しかし、市町村における学校給食費の無償化は、人件費や消費税、高騰する材料費及び燃料費などによって、市町村財政をさらに圧迫するなどの懸念があり、そして、財政規模の違いもあり、実施に踏み切れない市町村も少なくない。

本来、公教育の機会均等の立場からも、居住地域における教育負担の格差を解消するよう努力することは国の務めである。

子どもたちの健やかな成長を保障する質の高い学校給食については、国の責任において学校給食費の財源確保を行い、すべての市町村で小中学校の学校給食費の完全無償化を速やかに実施できるよう強く要望する。



## 9月議会の一般質問



仲小路悦男	こどもまんなか社会の実現を目指す取組について
仲山哲男	使用済み核燃料中間貯蔵施設建設計画について
大田敏司	光市の安全・安心について
中村譲	浅江中学校移転改修事業について
藤川みゆき	光市立の両総合病院の経営体制について
早稲田真弓	光市公共施設等総合管理計画について
田中陽三	みんなが大好きになるまち光に向けて
西村慎太郎	光市公共施設等総合管理計画に基づく取組状況と今後の取組について
井垣伸子	民泊を基盤とした滞在客受け入れネットワークの構築について
田邊学	上関町の使用済み核燃料中間貯蔵施設建設計画及び、原子力発電所建設計画について
清水祐希	住み続けたいまちづくりの実現にむけて

小林隆司	「100年後も変わらない『安心』を蛇口から」の実現に向けて
新見浩明	高齢者の生きがい作りと生活の安心を支える仕組みについて
萬谷竹彦	光花火大会（#虹はなび）について

原則として、9月議会における各議員の一般質問の第1項目を掲載しています。

## 9月議会の議決結果



令和6年度光市一般会計歳入歳出決算など、執行部提出18議案の他、小中学校の学校給食費の完全無償化を求める意見書案を可決しました。また、一般会計歳入歳出決算では、賛成と反対の討論がありました。

## 議員研修会開催

8月7日(木)14時から、第26回山口県市議会議員研修会が開催されました。今回も、昨年に引き続きオンライン開催とされたため、光市議会本会議場から全議員が参加しました。

研修では、講師としてお招きした弁護士の中村健人先生から「地方議会のコンプライアンス・ハラスメント」と題してご講演いただきました。



## 12月議会スケジュール(変更の可能性があります)

日	月	火	水	木	金	土
11/30	12/1	2 本会議 (初日)	3	4 一般 質問	5 一般 質問	6
7	8 一般 質問	9 一般 質問	10	11 福祉 委員会	12 福祉 委員会	13
14	15 総務 委員会	16 総務 委員会	17	18	19	20
21	22 本会議 (最終日)	23	24	25	26	27

- 本会議および一般質問は、市役所3階の議場で、2つの常任委員会は市役所3階の委員会室で開催され、どなたでも傍聴することができます。
- 一般質問は、ケーブルテレビによる放送（当日は19時から、翌日は8時から）やYouTube配信（おおむね1週間後から）によりご覧いただくことができます。常任委員会は、令和6年3月議会からYouTubeで試行配信しております。



ひかり市議会  
チャンネル  
YouTube

福祉委員会／福祉建設経済委員会  
総務委員会／総務教育環境委員会

## 編集後記



暑い最中ではありましたが、市議会報告会及び意見交換会に139人のご参加を頂き市民の皆様より多くのご意見を賜りました。議員は日頃から、市民の皆様との交流を大切にしていますが、各会場でのやり取りは筋書きのないドラマで緊張感のあるものでした。また、新鮮味があり、参加された皆様と大切な時間を共有させて頂きました。頂いたご意見は丁寧に整理しお返事させていただきます。今後たくさんの皆様のご参加、ご意見をお待ちしています。（編集担当）



ひかり市議会だよりに関するアンケートにご協力をお願いします。市議会ホームページまたは右記QRコードよりご回答ください。



発行／光市議会  
光市中央六丁目1番1号 光市議会事務局  
TEL / 0833-72-1611  
FAX / 0833-72-5951  
mail : gikai@city.hikari.lg.jp